

(様式3)

女性農業者活躍促進計画

| | |
|-------|----------------------------|
| 実施主体名 | 帝人ソレイユ株式会社 我孫子農場 |
| 取組 | (2) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保 |
| 構成員数 | 19人(うち女性7人) ※令和3年5月時点 |

1 事業実施方針

| |
|---|
| <p>【事業方針】 帝人ソレイユ(株)は帝人グループの障害者雇用を促進するために設立された特例子会社であり、その中でも我孫子農場は農福連携への企業参入のモデルとなるべく障害者の作業の自立と高収益型農業を目指しており併せて障害者と女性が働きやすく活躍できる魅力ある職場づくりをめざしている。 また本事業の効果として、農業への女性進出を促進するだけでなく自治体や地域の福祉事業所、飲食店などと協力し地域の活性化にも取り組んでいく。</p> <p>【事業の課題】 事業方針にある“高収益型農業”“障がい者の作業の自立”“障害者や女性が働きやすい職場”を実現する場合、通常の露地野菜の栽培だけでは下記の様な課題があり困難である。</p> <ul style="list-style-type: none">・助成金の無い企業で露地野菜の生産だけでは経営の黒字化が厳しい。・一般的な露地栽培の場合、重労働が多くあるため障害者や女性を多く雇用する職場として軽作業や単純反復作業など多様な作業を増やす必要がある。・露地栽培の場合、屋外作業による暑さや寒さ、風雨などの作業環境の問題があり、女性が働きたい職業としても魅力に欠けるなど女性を雇用する際不利な条件となっている。 <p>【課題への対策】 主要な農産物として露地野菜の有機栽培以外に下記2品目の商品を栽培し収益や作業環境の改善をはかる。</p> <p>1. 食用薔薇</p> <ul style="list-style-type: none">・2019年12月より栽培開始。・一般的な露地野菜よりも高単価で収益性が高い。・軽作業が多く、お花を扱う仕事は女性の人気も高い。・特産品の無い我孫子市において、食用薔薇を地元のレストラン等で使用することで特産品にしていく。(我孫子市企画課とも協議中)・将来的に我孫子市で農業を実施している福祉事業所に対し食用薔薇の栽培技術の指導を行い地元での生産量を増やし特産品を目指すとともに地域としての障害者と女性の就農人口を増やす。 |
|---|

2. 胡蝶蘭（贈答用）

- ・2020年4月より栽培開始。
- ・一般的な露地、花卉栽培よりも高単価で収益性が高い。
- ・軽作業が多く、お花を扱う仕事は女性の人気も高い。
- ・胡蝶蘭栽培のハウスは年中日中の温度は25℃であり快適な作業環境で女性も働きやすい。
- ・胡蝶蘭を利用したアレンジメントフラワーの制作、販売を2021年4月より開始。
これによりアレンジメント制作工程で女性が働きやすい作業を増やしていく。

（注）具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

【我孫子農場組織体制】※2021年7月現在

代表取締役社長

取締役兼農業事業部長

我孫子農場

野菜・バラ事業グループ長

社員

胡蝶蘭事業グループ長

社員

【生産品の販路】

- ・露地野菜については当社ホームページを販路として、帝人社員及び近隣住民を中心に宅配定期便で販売。（現在約60世帯程度と契約、今後農地拡大に合わせ販売拡大予定）
- ・食用バラについては都内の高級レストランや洋菓子店を中心にコンサル会社を通じ販売。
- ・胡蝶蘭、アレンジメントフラワーについては、帝人グループ会社と取引会社に対して直接販売。

【事業設備】

<事務所>

千葉県我孫子市（鉄筋コンクリート造 51.84 m²）

<作業場兼倉庫>

千葉県我孫子市（軽量鉄骨造 46.37 m²）

<圃場>

我孫子市において約9,000 m²の圃場を借地にて運用。（今後拡大予定）

<圃場設備>

事務所より徒歩7分程度の主要圃場に下記設備を設置

- ・作業用ハウス：100 m²
- ・薔薇栽培ハウス：180 m²
- ・育苗ハウス：100 m²
- ・胡蝶蘭栽培ハウス：600 m²（ヒートポンプ式空調設備、クラウド式環境制御装置）
- ・仮設トイレ×2台（男女兼用）

【資格・実績】

<取締役兼農業事業部長>

所有資格：職業生活指導員、企業在籍型職場適応援助者（ジョブコーチ）
農福連携技術支援者（農林水産省認定）

実績：・前職にて事業企画業務を12年経験
・アグリイノベーション大学校卒業

<野菜・バラ事業グループ長>

実績：・（有）グリーンポートアグリにて2年間有機農業を学ぶ
・千葉県我孫子市の農場で4年間、露地野菜の有機栽培を経験
・現職にて2年間農業指導に携わる

<胡蝶蘭事業グループ長>

実績：・胡蝶蘭栽培施設（NPO AlonAlon）にて1年間胡蝶蘭栽培の実務研修を実施
現職にて約1年間栽培技術の指導を実施

【専門的知見・支援組織】

<食用バラ>

〇〇社と食用バラの栽培技術と販売に関するコンサルタント契約を締結
※苗の提供、栽培技術指導に関しては食用薔薇専門農園の指導を受けている。

<胡蝶蘭>

A&A社（NPO AlonAlonの関係会社）と胡蝶蘭の栽培技術指導、販売・物流、関連資材の購入に関するコンサルタント契約を締結。

<地域・関連機関との連携>

- ・我孫子市役所企画課と帝人ソレイユで地域おこしや、農福連携等のテーマで定期的に勉強会を実施。
- ・障害者の雇用、定着支援に関しては我孫子市近隣の自治体や特別支援学校のネットワーク、障害者就労移行支援事業所と連携し女性も含めた障害者の採用、定着支援を受けている。
- ・露地野菜の定期便（月2回）を我孫子市近隣住民20世帯へ販売。
- ・露地野菜や食用バラの販売先、商品開発先として我孫子市、柏市のレストランに販売。（2021年5月現在3店舗）
- ・胡蝶蘭及びアレンジメントフラワーについては我孫子市のふるさと納税返礼品として登録準備中。（2021年8月運用開始予定）
- ・帝人グループ社員に対し、農場ボランティアの募集や見学会、販売会などのイベントを開催し農福連携への理解を高めたり、帝人ソレイユという会社をグループ社員が支えている意識を醸成している。

（注）応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の（1）の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者（女性1名以上を含む）の氏名を記載してください。

3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

| 内容 | 成果/目標 | 備考 |
|--|--|----|
| <p>1. 2020 年度胡蝶蘭栽培と食用バラの栽培に関する業務で求人募集を行うとともに就労移行支援事業所、特別支援学校等から積極的に職場体験実習や見学の受入れを実施。</p> <p>2. 適切な人材確保のため、連携する近隣自治体や就労移行支援事業所に対し会社説明会と見学を随時実施。</p> | <p>2020 年度実績</p> <p><実習受入れ件数> 男性 10 名、女性 6 名</p> <p><社員採用実績> 採用目標 9 名に対し 男性 3 名、女性 4 名採用</p> <p><農場見学会参加実績> 23 件、10 事業所、約 60 名</p> | |

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

| 内容 | 成果/目標 | 備考 |
|---|-----------------------------------|----|
| <p><今後の取組></p> <p>当社女性社員を定着するため、女性が活躍している他の会社、事業所へ見学や研修の派遣をおこなう技術の向上や情報交換ができるネットワーク構築をすすめる。</p> | <p>2021 年度内に 1～2 事業所との交流をはかる。</p> | |

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性農業者の活躍に向けた取組

| 内容 | 成果/目標 | 備考 |
|---|---|----|
| <p><これまでの取組></p> <p>女性社員の業務定着とモチベーションアップのため、下記の様な取り組みを実施。</p> <p>1. 採用者に対し、適材適所な業務につかせるよう支援を実施。特に女性社員に対しては胡蝶蘭の仕立て作業やアレンジメントフラワーの制作業務など特に女性に人気のある業務を優先的に担当させている。</p> <p>2. 能力を見出せる業務がある場合は、チームリーダーや各作業工程の教育担当など責任権限を与える。</p> | <p>2020 年度実績として下記担当を任命。</p> <p>・胡蝶蘭栽培技術の 3 工程の指導員として女性 1 名を任命。</p> <p>・食用バラの栽培種担当として女性 1 名を任命。</p> <p>・アレンジメントフラワー技術指導及び制作担当として女性 2 名を任命。</p> | |

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

(2) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

| 時期 | 内容（対象者・方法等） | 備考 |
|-----------|--|---|
| 2021年12月頃 | 現在圃場には男女兼用の仮設型トイレが2基設置されているが社員の増加とともに利用頻度が増えており、女性社員が働く作業環境を向上させるため女性専用トイレを設置する。 | 現状使用している仮設型トイレは臭気がひどいため圃場に設置可能なバイオトイレを設置する。 |

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(2)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

| | |
|------------------------------|----------------------------|
| 事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数 | 採用計画7名に対し女性3名以上 |
| (新規確保女性農業者の内訳) | |
| 自営農業就業者 | 人、雇用就農者 3人、アルバイト・ボランティア等 人 |

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事の女性とします。農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。